

photoshop でスタイル画を描く。

素材を貼る

コート部分の着色をするにあたり綾目のパターンを作成してみよう。

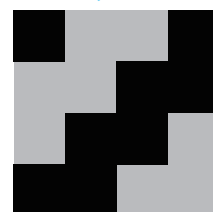
普通に着色しても全く問題ないが、素材感を出し、より一層リアルな表現にするための技法である。

ファイルメニューから新規を選び幅、高さを各20Pixelに設定した。(この数値は綾目の大きさに関わるのだが、自由に設定して良い。)



ツールから長方形選択ツールを選び
メニューバーのスタイルを固定、
幅、高さ共に5Pixelに設定すると新規ファイルの
サイズ20Pixelに対して1/4サイズの正方形が出来る
正方形を塗りつぶしツールで黒く塗り

移動ツールでAltを押したまま
移動でコピー出来る。(Macはoptionを押して移動)



20Pixelの正方形の画像を
この様な四角形の構成で
着色する。
これが綾目の最小の
パターンである。



ctrl+Aもしくは
長方形選択ツールで全体を囲み
編集メニューからパターンを定義を選び
そのままOKを押す。

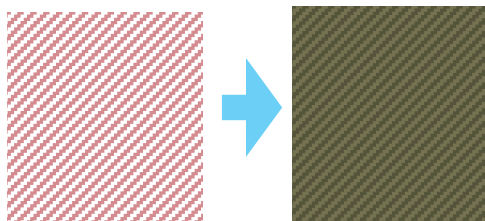


ファイルメニューから新規、ドキュメントの種類を日本用紙に設定し
サイズをA4とする。

新規のファイルに対して編集メニューから塗りつぶしを選び
内容をパターンにするとカスタムパターンの中に先程定義した
綾目が入っている。

OKを押すとA4の新規ファイルが綾目で塗りつぶされる

綾目のパターンをコートに合う色調に変更する。
イメージメニュー → 色調縫製 → 色相彩度で
色彩の統一にチェックを入れ
明度、彩度を上げると黒が他の色へと変化する。
この時白はそのままが良い。
この状態で一度OKを押す。



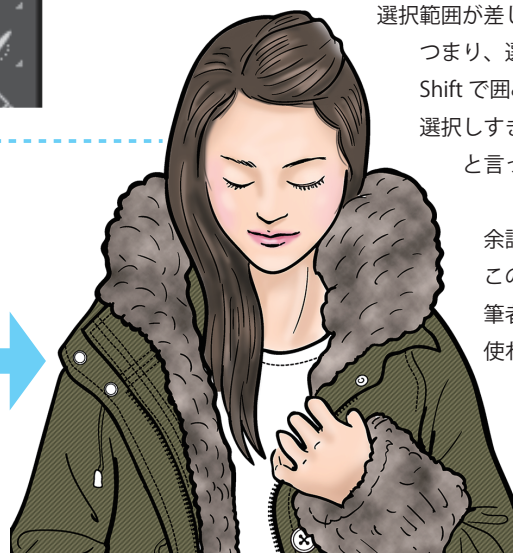
再び色相彩度で今度は明度を暗くして行くと白部分に色がつく。
この時も色彩の統一にチェック入れておく。
色相、及び彩度を動かし好みの色に変える。

完成した綾目をCtrl+Aもしくは長方形選択ツールで全体を囲み
編集メニューからコピーを選ぶ
次にスタイル画のファイルをアクティブにした状態にし、
編集メニューから 特殊ペスト → 選択範囲内へペストを選ぶと
選択した場所のみ綾目が入る。

自動選択ツール、クイック選択ツールと併用して使うと便利なのが
なげなわ (完全フリーハンドで囲って選択)
多角形 (直線的に囲む)
マグネット (色の境界をある程度自動で認識しながら選択する。)



この三つのツールは全て
Shiftを押しながら使用すれば
選択範囲が追加され
Altを押しながら使用すれば
選択範囲が差し引かれる。
つまり、選択部分不足の時は
Shiftで囲み、
選択しすぎた場合はAltで省く
といった使い方である。



余談ではあるが
この三種類のツール
筆者は殆ど多角形しか
使わない。